



VUSに対する無償血縁者解析プログラム <VUS resolution program>

InvitaeのMGPTで検出されたVUSの臨床的意義を明らかにするために
血縁者解析を無償で提供させていただきます



費用 – **無償（2名まで）**



受託期限 – 発端者の結果報告後**2年以内**



検査手法 – **NGS※1**



所要日数 – 弊社受託後**約2～4週間**



必要書類 – 診断時年齢・がん種・続柄を明記した**家系図**（家族歴一覧でも可）※2



解析対象 – 発端者に**VUSが検出された遺伝子全体**※3



本プログラムにより直ちにVUSの判定が変更されるとは限りません※4

- ※1 発端者と同様に、NGS以外の検査手法による確認検査を行う場合がございます。
- ※2 英語でご記載ください。
- ※3 本検査はシングルサイト解析ではありません。
対象遺伝子上に二次的所見として病的バリエーションが検出された場合は報告対象となります。
- ※4 VUSの判定が変更となった場合は、依頼元医療機関へ通知の上、改訂版報告書を送付いたします。

VUS resolution programの流れ

発端者の検査でVUSを検出

対象血縁者を選択

結果報告

①

②

③

④

⑤

発端者の検査結果報告時に
無償血縁者解析プログラムのご案内
を送付

必要書類と
血縁者の検体を提出

本プログラム対象の場合

無償血縁者解析プログラムのご案内

<VUS resolution program>

今回の検査結果より、発端者様の血縁者様は上記血縁者解析の対象です。
対象遺伝子については英文報告書をご確認ください。

ご依頼の際には同封の専用依頼書（VUS Resolution Program検査依頼書）を
ご利用ください。

受託期限： yyyy/mm/dd

対象人数： 0

本プログラム対象外の場合

今回の検査結果より、発端者様の血縁者様は
無償血縁者解析プログラム<VUS resolution program>の**対象外**です。

- ・ 本プログラムの対象か否かは、発端者のInvitae報告書表紙をご確認ください（見本は右記参照）。
- ・ 本プログラムの対象の場合、発端者の結果報告時、専用依頼書2部を報告書に同封して送付いたします。必要書類は依頼書に添付してご提出ください。
- ・ 必要検体や提出手順は発端者の場合と同様です。

VUS resolution program FAQ

Q1. VUS が検出された場合、必ず本プログラムの対象になりますか？

A. いいえ、本プログラムをご提供するかどうかは弊社が決定いたします。

Q2. 本プログラムの対象になるかどうかはどのような基準で判断していますか？

A. 弊社独自のアルゴリズムに基づき判断いたします。アルゴリズムの詳細は非公開ですが、当該バリエーションが病的あるいは良性である可能性を示唆するエビデンスが存在するなど、本プログラムによって判定変更となる可能性が比較的高い場合に対象とさせていただくことが一般的です。

Q3. 解析対象者はラボコープから指定されますか？

A. いいえ、どの血縁者を検査するかは依頼元医療機関にて選択可能です。推奨度は下表の通りです。

常染色体顕性遺伝子性疾患		常染色体潜性遺伝子性疾患	
推奨度 高	親＋同家系の関連疾患既発症者（第3度近親内）	推奨度 高	両親＋同家系の関連疾患既発症者（第1度近親者）
	両親		両親
	片親		きょうだい
	未発症のきょうだい・子ども*		未発症の子ども
	未発症の第2度近親者*		関連疾患既発症者（第2度近親者）
低		低	

*疾患の典型的な発症年齢より高年齢で未発症

Q4. 血縁者の報告書は発行されますか？

A. はい、血縁者に対しても報告書が発行されます。

Q5. 血縁者が遠方のため、発端者検査の依頼元医療機関へ来院が困難です。

A. 血縁者の居住地の近隣で、弊社とInvitae検査の契約がある医療機関があればご依頼が可能です。他医療機関からの依頼方法については弊社受託業務課（Email: lcj-lab@labcorp.com / TEL: 03-6226-0901）までお問い合わせください。なお、血縁者の検査結果は発端者検査の依頼元医療機関には通知いたしません。

Q6. 本プログラムで2名血縁者解析を依頼しました。追加で他の血縁者の無償解析を依頼可能ですか？

A. 原則として3名以上の無償血縁者解析は承りかねます。もし追加で他の血縁者の無償解析をご希望の場合は、弊社臨床遺伝課（Email: Geneco@labcorp.co.jp / TEL: 03-6226-0902）までお問い合わせください。

Q7. 病的バリエーションに対する有償のFamily Variant Testing（以下、FVT）と本プログラムの両方の対象となっています。検査費用の取り扱いはどうなりますか？

A. 下記の通り、ご依頼の内容によって異なります。
- FVTと本プログラムを同時に依頼する場合：FVTの費用が発生いたします。
- 本プログラムのみを依頼する場合（解析対象はVUSのみ）：無償となります。

Q8. 複数のVUSが検出された場合、どのバリエーションが解析対象になりますか？

A. 本プログラムの対象となるVUSを含む、全てのVUSを解析対象とすることができます。



ラボコープ・ジャパン合同会社

東京都中央区築地2-11-9 RBM築地駅前ビル2F

03-6226-0880

MarketJP@labcorp.co.jp



ホームページ